



平成29年10月25日

各 位

上場会社名 株式会社 タカキタ
 代表者 代表取締役社長 松本 充生
 (コード番号 6325)
 問合せ先責任者 取締役専務執行役員管理本部長 沖 篤義
 (TEL 0595-63-3111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年4月28日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,000	450	470	330	28.62
今回修正予想(B)	4,168	597	620	435	37.74
増減額(B-A)	168	147	150	105	
増減率(%)	4.2	32.7	31.9	31.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	3,615	444	467	329	28.60

修正の理由

平成30年3月期第2四半期(累計)の業績予想につきましては、当社の基軸製品である牧草・ワラ梱包作業機のロールペーラや、低コスト循環型農業に適したマニアスプレッタ等の有機肥料散布機の更新需要が堅調に推移しました。また、高品質な国産飼料増産に対応し食料自給率向上に寄与する細断型ロールペーラシリーズが、国の「畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業(畜産クラスター事業)」の後押しに加えて、中国向けの輸出増加が寄与しました結果、売上高が増加し、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに前回予想を上回る見込みです。

なお、通期の業績予想につきましては、今後の受注状況の不確定要素や、原材料を中心とした資材高騰及び自然災害が発生した場合に大きな影響を及ぼすことが懸念されることから、前回発表数値を変更していません。

(注)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上